



特定非営利活動法人とよたエコ人プロジェクト

2024年度

第17回通常総会 議案書

日 時 2025年 5月25日(日) 13時30分～15時30分

場 所 豊田市環境学習施設 eco-T(エコット) 2階 多目的室
(豊田市渡刈町大明神 39-3 渡刈クリーンセンター内)

通常総会 議案書

1.開会

開会宣言

代表理事挨拶

2.議長選出

3.議事録署名人選出

4.定足数の確認

5.議案の審議

【審議事項】

ページ数

- | | | |
|----------|------------|-------|
| 1. 第1号議案 | 2024年度事業報告 | 3～5 |
| 2. 第2号議案 | 2024年度収支報告 | 6・別紙1 |
| 3. 第3号議案 | 役員候補(案) | 7 |

【報告事項】

- | | |
|-------------------|------|
| 1. 2025年度事業計画(案) | 8～10 |
| 2. 2025年度収支予算(案) | 別紙2 |
| 参考.2025年度組織図(案) | 10 |
| 参考.2024年度フォトギャラリー | 11 |

6. 議長解任

7. 閉会

閉会宣言

【年度期間】

2024年度：2024年4月1日～2025年3月31日

2025年度：2025年4月1日～2026年3月31日

NPO会員をはじめとする、豊田市民、豊田市等の皆様には、平素より特定非営利活動法人とよたエコ人プロジェクト（以下、当法人）への格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

2024年度は、当法人の主力事業であります「豊田市環境学習施設 eco-T」の来館者/利用者は、17,162人とコロナ禍で落ち込み1万人を割った2020年度から、4年連続増加となりました。これもひとえに活動者たるインタープリターをはじめとする多くの市民や行政に支えられた結果であり、改めてお礼申し上げたいと思います。しかしながら、コロナ禍前の、3万人近い数字から見るとまだまだの状況であります。

当法人の基本的な考え方に「豊田市民に対して、環境に配慮した人づくりや環境まちづくりを推進するため様々な事業に取り組む」とありますので、今年度は、3つの『わ』をキーワードに新たな取り組みにも挑戦して、コロナ禍前の来館者/利用者数を目指したいと思っています。

3つの『わ』

ひとつ目は、『若者』の「わ」で、学生など若者のボランティアスクール事業など

ふたつ目は、『笑い』の「わ」で、また来たくなる、いつ来ても楽しいエコットを目指し

みつつ目は、『循環』の「わ」で、ごみ削減を重点とした活動

今年度の活動をベースに、2027年のエコット20周年に向け、豊田市「新環境基本計画」に沿って、「つながる つくる暮らし楽しむまち・とよた」を目指し、“意識せずとも環境にやさしい行動”が取れる様に市民一人ひとりの環境行動を促し、“くらしを変え、まちを変える”きっかけ作りを行っていきたいと思っています。

今後とも引き続きご指導、ご支援を頂きます様お願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。

エコライフは 人が変わる くらしが変わる そして まちが変わる



NPO法人とよたエコ人プロジェクト

代表理事 木本 貢二



「ごみ処理施設を見て学ぼう！エコバスツアー」集合写真（2025年3月17日と24日実施）

【審議事項】

第 1 号議案 2024 年度事業報告

2024 年度は、下記を重点事業として取り組みました。

1. 環境講座の開催	117 回(1,987 人) インタープリター主導 18 回、 300 人 事務局主導 99 回、1,687 人
2. 出前授業の開催	42 校(2,156 人) 市内小学校 41 校、2,077 人 市外の学校(特別支援) 1 校、 79 人
3. 人材育成	48 回(716 人) 第 19 期生育成講座(10 人修了) 3 回、延べ 27 人 第 19 期デビューに向けた研修 3 回、延べ 27 人 ステップアップ研修 42 回、延べ 662 人
4. 情報の発信(SNS 等)	エコット Facebook フォロワー数： 470 人 YouTube 登録者数：125 人 Instagram フォロワー数：74 人
5. 対外連携・情報発信の強化	・ AEL ネットに継続登録 スタンプラリーの実施や会議に出席 ・ 豊田市環境学習連携会議に出席 ・ とよた SDGs パートナーに継続登録 パートナー会議に出席 ・ 廃棄物資源循環学会に継続入会 環境学習施設研究部会幹事会及び運営会議に出席 ・ 持続可能な地域創造ネットワーク 脱退
6. 法人運営の強化	経理の確認・決算申告書作成等：安藤税理士事務所へ委託 労務管理を社労士へ委託

以下に、その成果を報告します。

主な事業成果

(1) 豊田市環境学習施設 eco-T の学習事業(2024.4~2025.3) ()は 2023 年度実績

項 目	人 数	回数・団体数	備考
来館者数	17,162 人	—	(16,515) 開館以来の累計 366,294 人
施設見学団体	4,547 人	128 団体	(4,636 人、127 団体)
個人見学(予約なし)	295 人	95 回	(612 人、184 回)
公共施設見学(市内)	3,594 人	73 校	(3,546 人、61 校)
一般学校見学	107 人	4 校	(200 人、5 校)
エコットフェスタ	828 人	1 回	開催:12/8(569 人、12/3)
エコットフォーラム	107 人	1 回	開催:(88 人、8/27)
出前講座	212 人	7 回	自治区、交流館、子ども会等(423 人、13 回)
イベント出展	3,144 人	16 回	交流館等(3,707 人、16 回)
積み木キャラバン	1,514 人	50 園、53 回	(2,075 人、68 園、72 回)
エコット HP 閲覧数 合計	107,650		(55,391 [※]) [※] 新システム移行により 2023 年 7 月以降の数字

(2)リユース工房管理運営事業(2024.4～2025.3)

()は 2023 年度実績

来館者数	3,504 人 (3,456 人)
入札数	2,803 件 (2,951 件)
落札総額	1,487,400 円 (1,475,900 円)
出張リユース工房	① とよた産業フェスタ 2024[10/5、6]来場者:699 人、入札:173 件 ② 中央図書館[1/24～29(休館日を除く)]来館者:547 人、入札:80 件 ③ エコットフェスタ 2024[12/8]即売会 来場者:234 人、入札 103 件 合計 来場者:1,480 人、入札:356 件 売上:77,200 円

(3)対外連携・情報発信の強化(2024.4～2025.3)

()は 2023 年度実績

資源循環促進検討会議委員	審議会への参加【長内、杉山】
豊田市環境審議会委員	審議会への参加【赤坂】
eco-T 通信	6 回発行 22,900 部(6 回発行 23,500 部)
ホームページの運営・管理	ブログ「エコット日記」を更新(週に 1 回のペースで更新) エコット Facebook フォロワー数: 470 合計 24 回投稿(15 回)
当法人の SNS の運営・管理	・ 豊田市食品ロス削減応援サイト「たべりん」 Facebook 0 回投稿、フォロワー数: 232 (234) ・ 食品ロス削減レシピコンテスト Instagram 0 回投稿、フォロワー数: 74 (73) ・ YouTube 0 回投稿、登録者数: 125 人、視聴回数: 26,824 (1 回投稿、登録者数: 121 人、視聴回数: 25,571)
季刊誌「えこびと」	実績: 4 回発行(エコット及び市民活動センターに配架) 環境クイズに正解した方から抽選で 50 人にとよた SDGs ポイントを 50p 進呈する企画を実施。延べ 145 人に付与。
市役所南庁舎 2 階で PR 展示	市民活動センター登録団体を対象に、7/1～29 まで当法人の活動ポスターを展示。季刊えこびと等を配架した。
廃棄物資源循環学会 (環境学習施設を考える会)	エコットが幹事施設として長内が Zoom による幹事会・運営会議に出席(毎月 1 回) 10/29-30、秋の視察研修会 2024「多面的価値づくりに学ぶ」に、職員の服部が参加
とよた SDGs パートナー	メールニュースの受信

(4)法人運営

理事の事務局業務へのコミット強化	理事会と事務局のコミュニケーションの円滑化
監事による会計監査を定期的に実施	経理処理の適正化、経費節減、業務の効率化
経理業務を税理士事務所へ委託	2018年5月より継続
労務管理を社労士へ委託	2023年10月より継続
事務局スタッフ間の連携強化	業務の助けあい
会議開催 ・ 通常総会 ・ 理事会	・ 2024年5月26日 ・ 理事会 12回



通常総会の様子(5/26)

(5)「ごみ処理施設を見て学ぼう！エコバスツアー」開催報告

日 時：2025年3月17・24日(月)9：00～15：30

参加者：40人

参加費：無料(ランチ代実費)

見学先：(株)大原ガラスリサイクル、エフピコ(株)

昼 食：KAIJU CAFE

バ ス：(株)TM 【中型】



バスの中でレクリエーション！



豊田市が回収したガラスびんを処理している、(株)大原ガラスリサイクルで処理工程を見学しました。



お昼は、KAIJU CAFEで地産地消のランチをおいしくいただきました！



エフピコ(株)では、市内のスーパー等で回収されたトレイやペットボトルの処理工程を見学することができました。



第2号議案 2024年度収支報告

(別紙1参照)

1. 活動計算書

「特定非営利活動に係る事業会計」活動計算書(案)

- 経常費用の部門別内訳

2. 貸借対照表

「特定非営利活動に係る事業会計」貸借対照表(案)

3. 財産目録

「特定非営利活動に係る事業会計」財産目録(案)

※計算書類の注記

4. 監査報告

監査報告書

特定非営利活動法人与たエコ人プロジェクト
代表理事 木本 貢二 様

私は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、2024年4月1日から2025年3月31日までの特定非営利活動法人与たエコ人プロジェクトの事業報告書が本法人の業務執行状況を示しており、また、会計処理を監査した結果、財務諸表等(貸借対照表、活動計算書、財務諸表の注記及び財産目録)の2025年3月31日現在の状況を適正に表示していることを認めます。

2025年 5月13日

監事

安藤和広



第3号議案 役員候補(案)

理事・監事 一覧 (50 音順)

役 職	任期	氏 名	所属・経歴
理事	留任	勝田 江利子	事務局スタッフ
理事	留任	木本 貢二	インタープリター
理事	新任	服部 高明	事務局スタッフ
理事	新任	平山 賢治	インタープリター
理事	留任	松原 俊介	おいでんエネルギー株式会社 代表取締役
理事	新任	横山 要範	社会保険労務士法人 Sunny Job Design
監事	留任	安藤 和広	安藤税理士事務所

※任期：2025 年 5 月 25 日(総会)～2027 年 5 月の総会まで(2 年間)

【報告事項】

1. 2025 年度事業計画(案)

(1) 豊田市環境学習施設 eco-T (エコット) 等の学習事業

新環境基本計画に基づき、下記を重点に事業を進めます。

大切にしたいこと…「いつ来ても楽しいエコット」、「人にも環境にもやさしい」、「細く長く続けること」

今年は3つの「わ」…「わかもの」「わらい」「わ(循環)」

①環境講座の開催	<p>より多くの市民が気軽に、楽しく参加できる講座の企画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分別(生ごみはコンポストへ) ・楽しく環境を学ぶ ・自宅でもやってみたくなる講座 ・6月5日(木) 環境の日講座 <p>＜目標＞ 1,600 人</p>
②出前事業	<p>ごみ学習だけでなく、地球温暖化等幅広い環境学習の充実・展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境学習の入口となる授業 ・わくわくするような授業 <p>＜目標＞ 20 校</p>
④ 人材育成	<p>新規インタープリターの育成(20 期) 既存インタープリターのステップアップ研修 新規積み木キャラバン隊の育成(4 期)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示室ブースの勉強会、期間展示学習会 ・封筒づくり、堆肥づくりなど楽しく、行動に移せる活動 <p>＜目標＞ 450 人</p>
④大型イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・8月24日(日) エコットフォーラム 2025 ・12月7日(日) エコットフェスタ 2025 <p>環境講座やイベント等を単発に実施するのではなく、各事業の連携による参加者の次のステップアップを図る 気軽に立ち寄ってもらえる施設づくり 市民が集う学びの場として環境学習を主目的にした団体の利用を促進</p>
⑤ 展示室の改修	<ul style="list-style-type: none"> ・展示室の展示内容や運営・管理方法の改善の検討・実施 ・現状の展示室の課題点などを洗い出し、更新する。 ・インタープリター、事務局、施設利用者、学生などさまざまな市民の意見を取り入れる機会『ドーナツ会議』開催に向けての準備。
⑥ 20周年に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・展示室の改修に合わせて、プログラム、グッズなど更新などをはかる話し合いの場を作る (例：紙芝居製作、体験プログラムグッズなど) ・HP の大幅リニューアルに向けての準備、検討
⑦事業の連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ・環境部及び様々な課と連携を図る 7/13 SDGs フェスタ 未来都市推進課 高校生ボランティアスクール 青少年センター、こども若者政策課 学生による環境講座の開催 (愛知学泉短期大学など)

(2) リユース工房管理運営業務

- ・家庭から排出される粗大ごみの再使用を推進(出張リユース工房等で新規顧客の開拓)
- ・多くの市民に周知し、若者、子育て世代、在日外国人などのニーズにあわせた商品の展開など来館者を増やす工夫を行う。

(3) 情報発信の強化

- ・エコット HP の小規模なリニューアル
- ・エコット通信
- ・SNS を活用した情報発信(Facebook、Instagram、YouTube)
- ・各関係課のメーリングリスト(ECOLifeMail とよた、さんあ〜る)などによる情報発信
- ・「とよたエコ人プロジェクト」ホームページおよび季刊誌「えこびと」

(4) 42 万人のエコ学習

42 万人のエコライフをめざすため、会員に限らず、一般市民が興味をひくタイムリーな話題について学べるバスツアーや講座、講演会などを開催する。

- ① 日帰り環境学習バスツアーの開催(県内、県外の環境学習施設等)
- ② ごみ拾い企画等、環境学習の講座
- ③ 環境講演会 等

(5) 法人運営

① 会員確保

会員区分	会費	会員特典
正会員	5,000 円	議決権あり とよた SDGs ポイント 500pt 季刊えこびとの購読(年 4 回予定) 講座等の参加費割引
賛助・学生会員	一般 1,000 円/口 学生 500 円/口 営 利 団 体 10,000 円/口 非営利団体 3,000 円/口	議決権なし とよた SDGs ポイント 300pt 季刊えこびとの購読(年 4 回予定) 講座等の参加費割引

会員数(目標)

会員区分	2025 年度末 (目標)	2024 年度末 (実績)	新規増加目標数
正会員	20	20	±0
賛助・学生会員	35	33	+2
賛助団体	1	1	±0
合 計	56	54	+2

- ② 会 議 ・通常総会 第 17 回総会 2025 年 5 月 25 日
・理事会 : 必要に応じて開催

③人材育成・研修

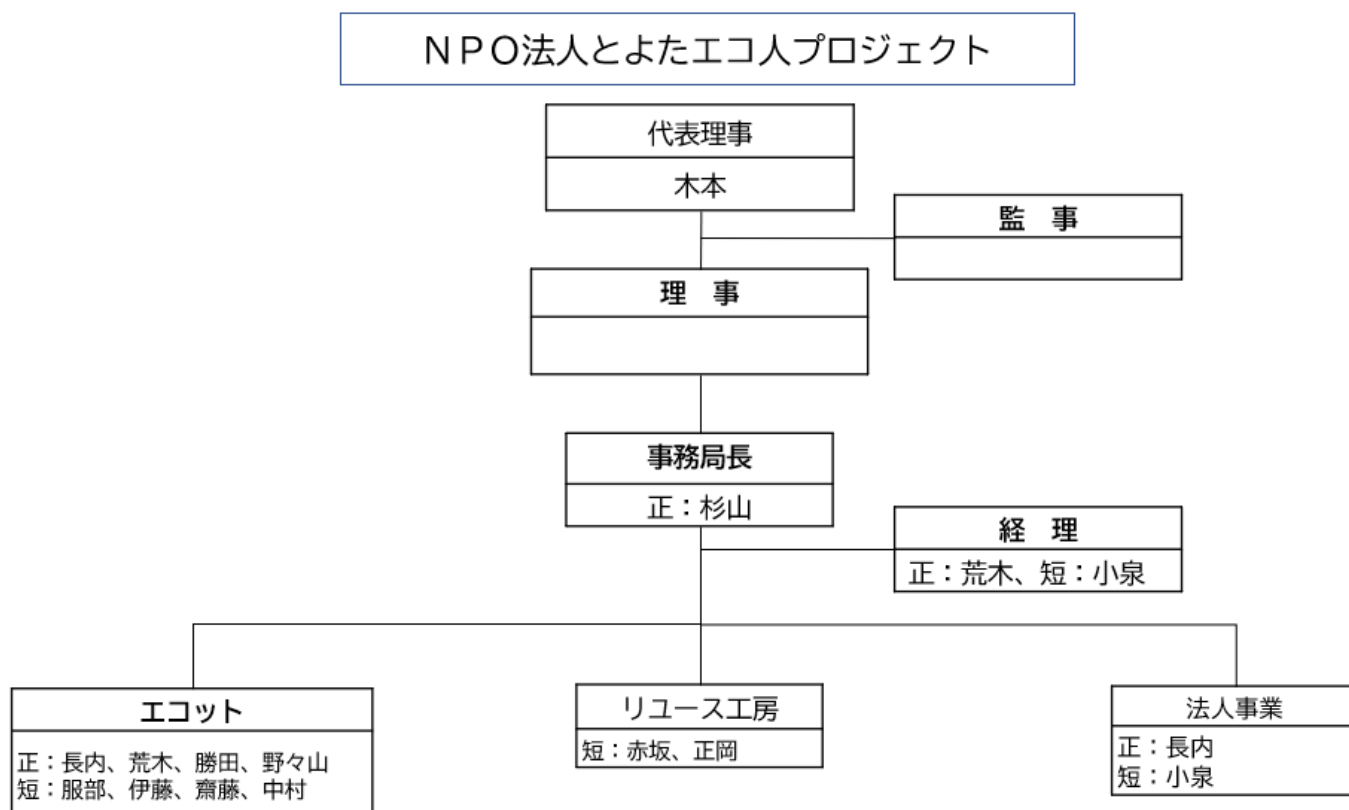
役員や運営スタッフを対象とした、環境知識を育成・向上するような研修を行う。

④福利厚生

ワークフレンドとよたに加入

2. 2025 年度収支予算(案) (別紙 2 参照)

参考. 2025 年度組織図(案)



正：正スタッフ
短：短時間スタッフ

参考. 2024 年度フォトギャラリー (2024 年度の主なできごとを写真で紹介)



4/11 環境活動マッチング事業の一環として、(株)明和 e デックの新入社員研修を開催しました。



4/12 事業計画説明会を開催し、各事業やワーキンググループの活動紹介などをしました。



6/1 リユース工房 10 周年記念企画として「あなたのイチ押し家具総選挙」を開催しました。



6/1 毎月「手しごとひろば」を開催。リユースやリメイクが大好きな仲間が集い、にぎわいました。



8/1 松原氏による「牛乳パックでソーラーハウスを作ろう!」を開催しました。



8/25 エコットフォーラム 2024 の開催前後で、海ごみを使ったペン立てづくりをして楽しみました。



12/8 エコットフェスタ 2024 で、大勢の参加者に工場見学案内をして盛り上がりしました。



3/1 クリーニング屋「ホームドライ」のご協力で、くるりん市場の品物を洗っていただきました。



特定非営利活動法人与よたエコ人プロジェクト



2025 年 5 月

●事務所

〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町 6-5-2

シティハウス NAGASAKI143 107 号

TEL 0565-50-5684 <https://t-ecobito.jp/>

第 1 7 期

決算報告書

自：令和 6年 4月 1日
至：令和 7年 3月31日

〒471-0034
愛知県豊田市小坂本町6-5-2
シティハウスNAGASAKI43 107号

特定非営利活動法人 とよたエコ人プロジェクト

代表理事 木本 貢二

活動計算書（案）

別紙 1

令和 6年 4月 1日 から令和 7年 3月 31日 まで

特定非営利活動法人 とよたエコ人プロジェクト
(単位：円)

科 目		金 額		備 考
I	経常収益			
1.	受取会費			
	正会員受取会費	105,000		正会員21名
	賛助会員受取会費	52,000	157,000	賛助会員 個人33名 法人1団体
2.	受取寄附金			
	受取寄附金	0	0	
3.	事業収益			
	環境学習施設等の管理運営			豊田市環境学習施設eco-T、リユース工房
	豊田市環境学習施設eco-T	51,931,000		
	リユース工房	2,628,749	54,559,749	
4.	その他収益			
	受取利息	19,076		預金利息
	雑収益	600	19,676	配当金600円
	経常収益計		54,736,425	
II	経常費用			
1.	事業費			事業運営に関する費用
(1)	人件費			eco-T14名、リユース工房2名
	給料手当	31,180,930		
	アルバイト給料	243,000		講座・イベントアルバイト費用
	法定福利費	4,173,533		社会保険料、雇用保険料
	賞与	2,980,050		
	通勤費	609,113		
	福利厚生費	70,744		お茶・コーヒー(事務局)、健康診断など
	人件費計	39,257,370		
(2)	その他経費			
	報酬	545,000		講師謝金
	会議費	44,990		会議等お茶菓子、打合せ費用など
	旅費交通費	79,774		交通費（職員、講師）など
	ボランティア報酬等	4,638,000		インタープリター・積み木キャラバン隊交通費など
	通信費	139,075		郵送料、宅急便、電話料、プロバイダー利用料、WiFi利用料(SDGsポイント)など
	事務用品・消耗品費	982,258		事務用品、プリンター利用料、消耗品、ガソリン代など
	修繕費	207,853		備品修繕、施設設備修繕、車両整備など
	リース料	1,195,788		業務車両リース、パソコンリースなど
	保険料	218,570		ボランティア保険、行事保険、自動車保険、火災保険
	諸会費	51,600		他団体会員年会費
	租税公課	2,500,900		消費税、収入印紙、自動車税
	研修費	707,104		職員・インタープリター研修(参加費、交通費、宿泊費など)
	警備費	88,000		イベント駐車場誘導警備員
	支払手数料	240,116		ごみ処理手数料、映画上映ライセンス、振込手数料など
	広告宣伝費	1,231,339		イベントなどチラシ、eco-T通信、ホームページサーバー・ドメイン利用料、ホームページ更新など
	接待交際費	44,324		デザイン謝礼、手土産
	講座・イベント等材料費	260,438		
	新聞図書費	236,743		新聞・雑誌購読料、参考図書など
	学習プログラム用品・教材	10,502		期間展示用備品
	雑費	0		
	その他経費計	13,422,374		
	事業費計		52,679,744	
2.	管理費			運営、広報、経理、労務等に関する費用
(1)	人件費			人件費分は従事割合によって按分
	給料手当	917,477		法人運営2名(事業運営と兼任あり)
	賞与手当	120,000		
	法定福利費	76,296		社会保険料、雇用保険料
	通勤費	22,910		
	福利厚生費	121,281		会員特典SDGsポイント発行、職員慶弔金など
	人件費計	1,257,964		
(2)	その他経費			
	会議費	3,005		総会費用
	旅費交通費	78,510		理事会交通費など
	通信費	64,462		郵送料、電話料など
	事務用品・消耗品費	13,640		事務用品、決算書類元帳印刷代(税理士)
	水道光熱費	8,613		電気料
	地代家賃	384,000		事務所家賃
	リース料	168,300		給与・経理ソフトリース、バス借上げ
	保険料	10,600		火災保険
	諸会費	26,375		他団体会員年会費など
	支払手数料	43,932		Webバンキング、振込手数料など
	広告宣伝費	26,133		レンタルサーバー、環境クイズSDGsポイント発行(季刊誌)など
	報酬	903,800		顧問報酬(税理士、社労士)
	その他経費計	1,731,370		
	管理費計		2,989,334	
	経常費用計		55,669,078	
	当期経常増減額		-932,653	
III	経常外収益			
	経常外収益計		0	
IV	経常外費用			
	経常外費用計		0	
	税引前当期正味財産増減額		-932,653	
	法人税、住民税及び事業税		71,000	
	当期正味財産増減額		-1,003,653	
	前期繰越正味財産額		27,381,728	
	次期繰越正味財産額		26,378,075	

貸借対照表（案）

令和 7年 3月 31日 現在

特定非営利活動 とよたエコ人プロジェクト
(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	28,672,006		
売掛金	11,686,149		
未収還付法人税等	3,036		
棚卸資産	103,151		
前払費用	32,000		
仮払金	25,000		
立替金	606,482		
流動資産合計		41,127,824	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
出資金	10,000		
投資その他の資産計	10,000		
固定資産合計		10,000	
資産合計			41,137,824
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	7,553,921		
未払消費税等	1,230,200		
未払法人税等	71,000		
前受金	58,000		
SDGsポイント原資(預り金)	5,844,076		
預り金	2,552		
流動負債合計		14,759,749	
2. 固定負債			
退職給付引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			14,759,749
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		27,381,728	
当期正味財産増減額		△ 1,003,653	
正味財産合計			26,378,075
負債及び正味財産合計			41,137,824

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 経常費用の部門別内訳

(単位：円)

科 目	事業部門				事業部門計	管理部門	合計
	環境学習事業	環境学習等への支援・連携事業	情報発信事業	環境学習施設の管理運営事業			
I. 経常費用							
1. 人件費							
給料手当	0	0	0	31,180,930	31,180,930	917,477	32,098,407
アルバイト給料	0	0	0	243,000	243,000	0	243,000
法定福利費	0	0	0	4,173,533	4,173,533	76,296	4,249,829
賞与	0	0	0	2,980,050	2,980,050	120,000	3,100,050
通勤費	0	0	0	609,113	609,113	22,910	632,023
福利厚生費	0	0	0	70,744	70,744	121,281	192,025
人件費計	0	0	0	39,257,370	39,257,370	1,257,964	40,515,334
2. その他経費							
報酬	0	0	0	545,000	545,000	903,800	1,448,800
会議費	0	0	0	44,990	44,990	3,005	47,995
旅費交通費	0	0	0	79,774	79,774	78,510	158,284
ボランティア報酬等	0	0	0	4,638,000	4,638,000	0	4,638,000
通信費	0	0	0	139,075	139,075	64,462	203,537
事務用品・消耗品費	0	0	0	982,258	982,258	13,640	995,898
修繕費	0	0	0	207,853	207,853	0	207,853
リース料	0	0	0	1,195,788	1,195,788	168,300	1,364,088
保険料	0	0	0	218,570	218,570	10,600	229,170
諸会費	0	0	0	51,600	51,600	26,375	77,975
租税公課	0	0	0	2,500,900	2,500,900	0	2,500,900
研修費	0	0	0	707,104	707,104	0	707,104
警備費	0	0	0	88,000	88,000	0	88,000
支払手数料	0	0	0	240,116	240,116	43,932	284,048
広告宣伝費	0	0	0	1,231,339	1,231,339	26,133	1,257,472
接待交際費	0	0	0	44,324	44,324	0	44,324
水道光熱費	0	0	0	0	0	8,613	8,613
地代家賃	0	0	0	0	0	384,000	384,000
講座・イベント等材料費	0	0	0	260,438	260,438	0	260,438
新聞図書費	0	0	0	236,743	236,743	0	236,743
学習プログラム用品・教材	0	0	0	10,502	10,502	0	10,502
雑費	0	0	0	0	0	0	0
その他経費計	0	0	0	13,422,374	13,422,374	1,731,370	15,153,744
経常費用計	0	0	0	52,679,744	52,679,744	2,989,334	55,669,078

3. 財産目録（案）

令和 7年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金	手許現金	183,326
当座預金	ゆうちょ銀行	157,628
普通預金	三菱UFJ銀行	552,816
	豊田信用金庫	21,934,160
普通預金(SDGs)	三菱UFJ銀行	4,319,248
(SDGsポイント原資(預り金))	豊田信用金庫	316,701
	岡崎信用金庫	108,923
	碧海信用金庫	433,207
	あいち豊田農協	328,300
	東海労働金庫	337,697
売掛金	豊田市役所	11,686,149
未収還付法人税等	豊田税務署	3,036
棚卸資産	缶バッチ、エコバッグ、段ボールコンポスト	103,151
前払費用	事務所家賃	32,000
仮払金	経費支払用小口現金	25,000
立替金	カーブス、	606,482
流動資産合計		41,127,824
2. 固定資産		
出資金	豊田信用金庫	10,000
投資その他の資産計		10,000
固定資産合計		10,000
資産合計		41,137,824
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	給与、賞与、社会保険他	7,553,921
未払消費税等		1,230,200
未払法人税等		71,000
前受金	次年度会費	58,000
SDGsポイント原資(預り金)		5,844,076
預り金	源泉所得税	2,552
流動負債合計		14,759,749
2. 固定負債		
退職給付引当金		0
固定負債合計		0
負債合計		14,759,749
正味財産		26,378,075
負債及び正味財産合計		41,137,824

活動計算書予算(案)

別紙 2

令和7年 4月 1日 から令和8年 3月 31日 まで

特定非営利活動法人 とよたエコ人プロジェクト
(単位：円)

科 目	金 額			備 考
I 経常収益				
1. 受取会費				
正会員受取会費	100,000			正会員20名(5,000円×20人)
賛助会員受取会費	53,000	153,000		賛助会員 個人35名 法人1団体
2. 受取寄附金				
受取寄附金				
3. 事業収益				
環境学習等への支援、連携				
環境学習施設等の管理運営				
豊田市環境学習施設eco-T 委託業務	52,118,000			
リユース工房 委託業務	2,805,000	54,923,000		
4. その他収益				
受取利息				預金利息
雑収益			0	配当金など
経常収益計			55,076,000	
II 経常費用				
1. 事業費				事業運営に関する費用
(1) 人件費				eco-T13名、リユース工房2名など
給料手当	28,800,000			
アルバイト給料	250,000			講座・イベントアルバイト費用
法定福利費	4,000,000			社会保険料、雇用保険料
賞与	3,000,000			
通勤費	607,000			
福利厚生費	150,000			お茶・コーヒー(事務局)、健康診断など
人件費計	36,807,000			
(2) その他経費				
報酬	500,000			講師謝金など
会議費	60,000			会議等お茶菓子、打合せ費用など
旅費交通費	100,000			交通費(職員、講師)など
ボランティア報酬等	5,000,000			インタープリター・積み木キャラバン隊交通費など
通信費	180,000			郵送料、宅急便、電話料、プロバイダー利用料、WiFi利用料(SDGsポイント)など
事務用品・消耗品費	1,000,000			事務用品、プリンター利用料、消耗品、ガソリン代など
修繕費	200,000			備品修繕、施設設備修繕、車両整備など
リース料	1,200,000			業務車両リース、パソコンリースなど
保険料	250,000			ボランティア保険、行事保険、自動車保険、火災保険など
諸会費	50,000			他団体会員年会費など
租税公課	2,500,000			消費税、収入印紙、自動車税など
研修費	300,000			職員・インタープリター研修(参加費、交通費、宿泊費など)
警備費	90,000			イベント駐車場警備費など
支払手数料	630,000			ごみ処理手数料、映画上映ライセンス、振込手数料、パソコン設定費用など
広告宣伝費	1,300,000			イベントなどチラシ、eco-T通信、ホームページサーバー・ドメイン利用料、ホームページ更新など
接待交際費	50,000			デザイン謝礼、手土産など
講座・イベント等材料費	360,000			
新聞図書費	250,000			新聞・雑誌購読料、参考図書など
学習プログラム用品・教材	50,000			
雑費	20,000			
その他経費計	14,090,000			
事業費計		50,897,000		
2. 管理費				運営、広報、経理、労務等に関する費用
(1) 人件費				人件費分は従事割合によって按分
給料手当	1,050,000			法人運営2名(事業運営と兼任あり)
賞与手当	60,000			
法定福利費	70,000			社会保険料、雇用保険料
通勤費	57,000			
福利厚生費	170,000			ワークフレンズとよた、会員特典SDGsポイント発行、職員慶弔金など
人件費計	1,407,000			
(2) その他経費				
会議費	10,000			総会費用など
旅費交通費	100,000			理事会交通費など
通信費	60,000			郵送料、電話料など
事務用品・消耗品費	20,000			事務用品、決算書類元帳印刷代(税理士)など
水道光熱費	9,000			電気料など
地代家賃	384,000			事務所家賃など
リース料	160,000			給与・経理ソフトリース、バス借上げなど
保険料	10,000			火災保険など
諸会費	22,000			他団体会員年会費など
支払手数料	50,000			Webバンキング、振込手数料など
広告宣伝費	40,000			レンタルサーバー、環境クイズSDGsポイント発行(季刊誌)など
報酬	910,000			顧問報酬(税理士、社労士)など
その他経費計	1,775,000			
管理費計		3,182,000		
経常費用計			54,079,000	
当期経常増減額			997,000	
III 経常外収益				
経常外収益計			0	
IV 経常外費用				
経常外費用計			0	
税引前当期正味財産増減額			997,000	
法人税、住民税及び事業税			249,250	[税引前当期正味財産増減額]の25%を想定
当期正味財産増減額			747,750	[税引前当期正味財産増減額]-[法人税、住民税及び事業税]
前期繰越正味財産額			26,378,075	
次期繰越正味財産額			27,125,825	[当期正味財産増減額]+[前期繰越正味財産額]